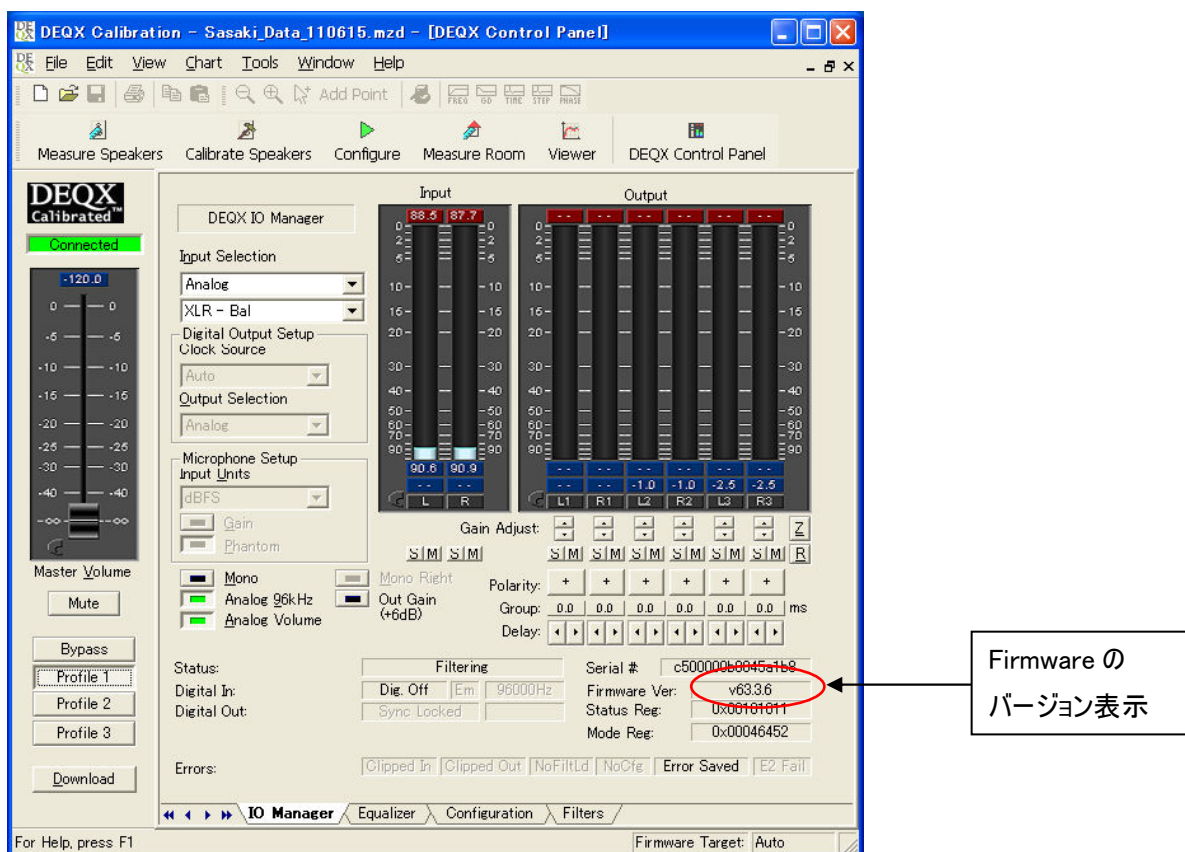


DEQX のリセットについて

DEQX (PDC-2.6P、HDP-3、HDP-EXPRESS) 本体のリセット方法について説明します。

DEQX 本体には音の信号を処理する DSP (Digital Signal Processor) が搭載されています。この DSP をコントロールしているのが Firmware (ファームウェア) と呼ばれるソフトウェアです。

DEQX 本体用のファームウェアは現在 Ver.63.3.6 で、これは DEQX Calibration Softwar の Ver.2.58 以降で使用されています。



リセットはこの Firmware (ファームウェア) をリセットして初期状態に戻すことを言います。

PC から DEQX 本体に送り込んだフィルターなどのデータはリセットしてもそのまま残ります。

■ リセットの必要性

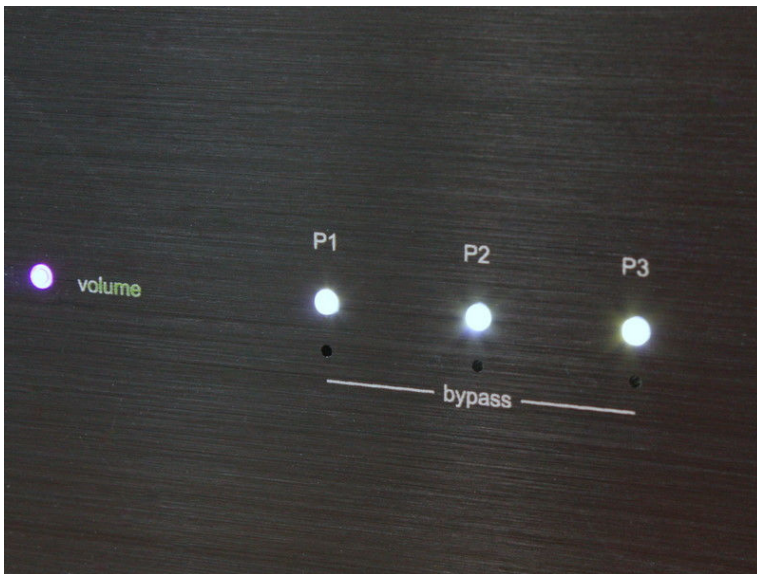
- 通常の使用状況では本体の Firmware (ファームウェア) をリセットする必要性はありません。
- 突然、入出力の信号が正常に動作しなくなったとか、ボリューム操作や Profile の動作 (操作) がおかしいといった場合は Firmware (ファームウェア) をリセットで回復する場合があります。
- リセットを行っても PC を接続して再設定などを行う必要はありません。
- リセットを行う場合は念のため接続されているパワーアンプの電源を切って下さい。

■ リセットの仕方

➤ PDC-2.6P、HDP-3、HDP-EXPRESS は次の方法でリセット出来ます。

1. リアパネルの電源スイッチで本体の電源を切ります。
2. (右手で)全面パネルのP3ボタンを押しながら
3. (左手で)リアパネルの電源スイッチをONにします。
4. 5～10秒でリレーの動作が完了します。(リレーの音で判ります)
5. 押していたP3ボタンを放せば Firmware(ファームウェア)のリセットは完了です。

■ HDP-EXPRESS はP1～P3が表示のみですが、表示LEDの下に穴があります。



[HDP-EXPRESS 前面パネルの Profile 表示]



[リセット時はP3の穴にクリップなどを差し込んで行います。]

※ 差し込む棒の太さは最大 1.2 ミリ程度までで、パネル面からスイッチまでの距離は8ミリ程度です。
パネルに傷を付けないよう、また、過大な力で押さないように注意しましょう。